



くぼた校通信



題字:3 学年生徒



令和4年度卒業式

3月1日(水)、卒業式を行いました。答辞は、卒業生全員で考え、3年間の思い出や、お世話になった人々への心を込めた内容でした。1、2年生には、「チャレンジとあいさつのできる学校にしてほしい」とくぼた校を託しました。3年生8名に卒業証書が授与され、それぞれの新たな進路に歩みだしました。



作業製品販売会

1月26日(木)、「株式会社 SC マルト窪田店」と「農産物直売所そのふぁ」にて作業製品販売会を行いました。今年度は感染対策をしながら生徒が中心となり販売活動をしました。一つ一つ心を込めて作った製品を、多くの方に見て、買っていただきました。ありがとうございました。

(株)SC マルト窪田店



農産物直売所そのふぁ



未来の福島県知事選挙

2月17日(金)、勿来高校、くぼた校合同で「未来の福島県知事選挙」に参加しました。未来の福島県知事選挙は選挙管理委員会と学校が連携して実施する選挙体験授業です。大学生が候補者役になり、福島県に必要な政策を考え「選挙公報」「演説」「政見放送」等を通じて政策を訴えます。生徒はどの候補者の政策が必要かを考え、県知事にふさわしいと思う候補者に実際に投票し、開票まで行います。18歳になり選挙権を得る生徒もいますので、学んだことを生かして、実際の投票に臨んでほしいと思います。



出前講座「田んぼの広さを測ろう」

2・3学年生徒を対象に、いわき市役所の農地課、土地家屋調査士の方々の御協力を得て、出前講座「田んぼの広さを測ろう」を実施しました。はじめに、税金を米で納めていた検地についてといわき南部地区の農地の変化についての講義を聞きました。その後、校庭に準備した大きな四角形を田んぼと見立てて測定をしました。全員で協力して必要な箇所の長さを測り、計算で面積を求めました。最後は、答え合わせです。調査士の方々が、機器で測定した結果とほとんど同じ数値でした。先人の知恵と現代の最新機器について、どちらも学習できました。



ふろしき講座

呉服處根本の根本さんを講師としてお招きして、ふろしきについて講演をしていただきました。はじめに、のし袋、ペットボトル、お弁当、すいか形のビーチボールなどを、形や大きさに合わせてふろしきでどのようにして包んだかの種明かしがありました。拍手喝さい！ふろしきの一番大きいものは、240cmあり、人が包まれるほどの大きさでした！日本の文化に触れることができました。

後日、ふろしきの包み方を、生徒がALTのライアン先生に教えました。大奮闘の新米講師の面々!!“tie”(おすぶ)や“untie”(ほどく)など、ライアン先生に英語での言い方を教えていただきながら、ふろしきの活用法を伝授しました。



卒業茶会(3年生家庭科)・箏演奏(1年生音楽)

3年生の家庭科の授業では、お客様をもてなすマナーについて学習し、お世話になった先生方を招待して、卒業茶会を開催しました。作法に気をつけながら、タイミングよくお茶を点てました。また1年生は、音楽の授業で学習してきた箏の演奏で花を添えてくれました。厳かであたたかい時間が流れました。



地域支援センターより

今年度、54件の相談がありました。相談内容は、進路選択に向けての就学相談、学習等において困難さのある児童・生徒への支援、勿来高校の通級による指導についての支援でした。発達に心配のあるお子さんがいらっしゃいましたら、どうぞお気軽にご活用ください。

全ての画像等の著作権は、原則として福島県立いわき支援学校くぼた校に帰属します。

公開している画像等の無断使用・複製・転載・販売・改変・印刷配布については固く禁止します。

今日のくぼた校

検索